

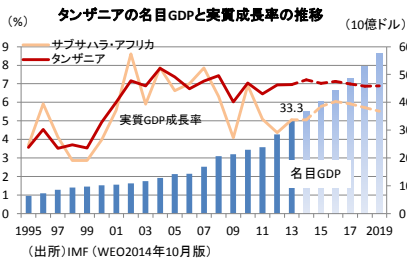
### 1) 基礎情報



- 面積: 約94.5万km<sup>2</sup> (ナイジェリアと同規模)
- 人口: 約4,490万人 (2012年センサス、ナイジェリアの1/3~1/4)
- ダルエスサラームの人口: 約436万人 (2012年センサス、首都はドドマ)
- 一人当たり名目GNI: 630米ドル (サブサハラ平均: 1,657.2米ドル)

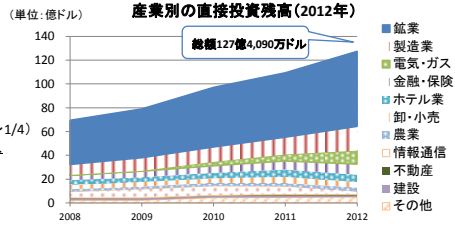
(出所)タンザニア国家統計局、世銀

### 2) 堅調な経済成長見込み



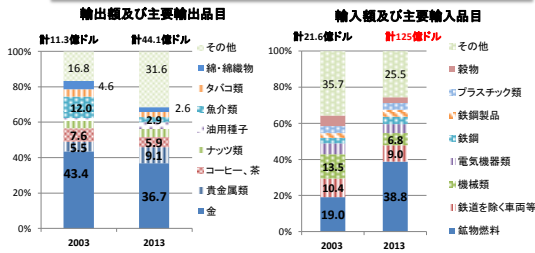
Copyright © 2015 JETRO. All rights reserved. 禁無断掲載

### 3) FDIは資源ビジネスが中心、製造業は食品加工



投資元(上位6カ国): 南アフリカ共和国 (32億ドル)、英国 (23億ドル)、パルバドス (19億ドル)、カナダ (13億ドル)、ケニア (6億ドル)、モーリシャス (6億ドル)  
(出所)タンザニア政府 "Tanzania Investment Report 2013"

### 4) 輸出も資源中心、輸入は石油が急増



主要貿易相手国: 輸出入ともに南ア、インド、中国、スイス、ケニア、日本で約6割。(2013年)  
(出所) Global Trade Atlas

### 5) 着目される優位性

- アフリカでも比較的安定した政情
- 人口ボーナスによる消費市場拡大見込み(人口増加率2.9%)
- 大規模天然ガス資源の発見
- 東・南部アフリカの地域ハブとして競争力向上中
- 土地所有以外では外資規制ほぼ無い

### 6) 域内経済ハブ、内陸6カ国の玄関口



- 東アフリカ共同体 (EAC) と南部アフリカ開発共同体 (SADC) の双方に加盟
- 内陸6カ国の玄関口
  - ✓ EAC: ウガンダ、ルワンダ、ブルンジ
  - ✓ SADC: ザンビア、コンゴ民、マラウイ
- 中国の援助でダルエス近郊に大型港湾建設着工
- 環インド洋経済圏市場としても注目

<市場としてEACを捉える>

- 域内貿易にかかる関税を原則完全撤廃(対外共通関税(0%、10%、25%))。
- モノや人が自由に移動する共通市場。
- EAC総人口は1億4,000万人、GDP総計約1,200億ドル(≒バングラデシュ?)

(出所: EAC事務局)

Copyright © 2015 JETRO. All rights reserved. 禁無断掲載

### 7) ビジネス環境

ビジネス環境ランキング 131位/189カ国 (ケニア136位、世銀Doing Business2015)

- タンザニア投資センター
  - ✓ 投資企業のワンストップサービス窓口
  - ✓ 最低投資額30万ドルの企業(国内企業: 10万ドル)に対し「Certificate of Incentives」を発行。資本財の輸入関税免税・VAT軽減や、外国人5名まで入国許可割当等の優遇措置。

- 農業(優遇セクター)
  - ✓ 農機、農具、肥料、農薬、種子の関税とVATが免税(但し、農機には輸入品検査費0.6%負担。)
  - ✓ 設備投資100%税控除

- 輸出加工区 (EPZ) では、法人税(通常30%)と源泉徴収税(配当金、利子所得、不動産利息)の10年間免税などあり。
- 多国間投資保証機関 (MIGA) 加盟、投資紛争解決国際センター (ICSID) 加盟。
- 2014年12月、日・タンザニア投資協定交渉第1回開催

### 8) 日本のビジネス事例

企業拠点数 12 邦人数 360 (内、企業関係者 44)

- パナソニック(14年8月、電設資材製品の販売開始)
- 住友化学(14年5月、農業化学品の調査・開発子会社設立)
- 三菱ふそう(14年3月、戦略車FUSOを投入開始)
- 住友商事(12年10月、駐在員事務所再開。受注: 12年6月天然ガス火力発電所建設)

懸念材料: 脆弱なインフラ(特に電力)、天候不良・農産物国際市場価格の影響、汚職

Copyright © 2015 JETRO. All rights reserved. 禁無断掲載